



## 平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月6日

上場会社名 三共生興株式会社  
コード番号 8018

上場取引所 東証一部・大証一部

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三木 秀夫  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 長澤 和之  
社長室セネラルマネージャー 下川 浩一

URL <http://www.sankyoseiko.co.jp>

TEL (06) 6268-5188

四半期報告書提出予定日 平成21年11月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績 (平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
22年3月期第2四半期	17,309 △19.0	380 763.8	396 —	401 —
21年3月期第2四半期	21,371 —	44 —	20 —	△365 —

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	8 84	— —
21年3月期第2四半期	△7 60	— —

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	51,565	20,428	38.9	443 56
21年3月期	51,384	19,693	37.6	402 21

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 20,077百万円 21年3月期 19,343百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	— —	— —	— —	12 50	12 50
22年3月期	— —	— —	— —	— —	— —
22年3月期 (予想)	— —	— —	— —	12 50	12 50

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想 (平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
通 期	38,000 △11.3	1,200 74.1	1,200 76.4	800 —	17 67

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 有

#### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結の範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 有  
[除外1社（㈱サン プロシード）]  
[(注) 詳細は、7ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。]
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有  
[(注) 詳細は、7ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。]
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの）
- ① 会計基準等の改正に伴う変更： 無
  - ② ①以外の変更： 無
- (4) 発行済株式数（普通株式）
- |                      |             |             |
|----------------------|-------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  | 22年3月期第2四半期 | 60,000,000株 |
|                      | 21年3月期      | 60,000,000株 |
| ② 期末自己株式数            | 22年3月期第2四半期 | 14,736,462株 |
|                      | 21年3月期      | 11,907,048株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期連結累計期間） | 22年3月期第2四半期 | 45,405,081株 |
|                      | 21年3月期第2四半期 | 48,093,598株 |

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

なお、今回の業績予想修正の詳細につきましては、6ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

## (参考) 個別業績予想

平成 22 年 3 月期の個別業績予想 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
通 期	10,000 △56.2	900 △36.6	1,050 △36.1	700 △24.0	15 46

(注) 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 有

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

なお、今回の業績予想修正の詳細につきましては、6 ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

**【定性的情報・財務諸表等】**

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 2 四半期連結累計期間(平成 21 年 4 月 1 日から平成 21 年 9 月 30 日まで)におけるわが国経済は、景気の一部に持ち直しの動きが見られるものの、企業収益は減少し、失業率が高水準を示すなど全体的には低調に推移いたしました。

当社グループを取り巻く環境におきましても、雇用情勢と所得環境の悪化、さらには天候不順などの影響により、主力販売先である百貨店の売上が高額商品を中心に低迷するなど依然として厳しい状況が続きました。

このような経営環境のなか、当社グループは「選択と集中」による「利益重視」の経営を志向し、効率的な事業展開を推進するため、徹底した在庫管理、諸経費のさらなる削減に鋭意取り組んでまいりました。

以上の結果、当第 2 四半期における連結業績は、売上高は前年同期比 19.0%減の 17,309 百万円となりましたが、営業利益は前年同期と比して 336 百万円改善の 380 百万円、経常利益は前年同期と比して 376 百万円改善の 396 百万円、四半期純利益は前年同期と比して 766 百万円改善の 401 百万円となりました。

なお、事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

## ファッション関連事業

当事業では、基幹ブランド「ダックス」の歴史を披露しブランド価値の再認識と向上を図るため、「ダックス」創業 115 周年記念行事の一環としてアーカイブ展示会やファッションショーを開催いたしました。当社および英国ダックス社をはじめグループ各社が協力し、国内のみならずダックスブランドの世界戦略をさらに推進するため、積極的な施策を展開してまいりました。

「ダックス」の婦人服の国内販売におきましては、事業展開の効率化を図るため前期までに絞り込んだ売場を中心に適時納品を心がけるとともに、売場でのキャンペーンなどの催事を企画、実施するなど販売促進にも注力いたしました。

また「ダックス」の台湾、中国での販売におきましては、台湾では堅実な販売を継続、中国では積極的な多店舗展開も軌道に乗り順調に売上を拡大いたしました。

英国ダックス社は、収益構造の改善も順調に推移し利益面では貢献する結果となりました。

その結果、当事業全体の売上高は前年同期比 18.9%減の 8,092 百万円となりましたが、営業利益は前年同期に比して 278 百万円改善の 104 百万円となりました。

## 繊維関連事業

当事業では、アパレル会社向け商品の OEM を中心事業といたしておりますが、百貨店アパレルの業績が特に低迷するなど厳しい環境が続いております。昨年、会社分割により分離独立した三共生興アパレルファッション株式会社は、厳しい価格競争に対応するため、コスト低減のため合理的な生産体制の確立を図るとともに、あらゆる経費の削減を図ってまいりました。また、消費者ニーズの多様化に対応するため、テレビショッピングや通販など新しい販売チャネルの開拓にも積極的に取り組んでまいりました。

経費の削減、在庫内容の改善には一応の成果を残すことはできましたが、主力取引先の業績不振とも相俟って業績は厳しい結果となりました。

その結果、当事業全体の売上高は前年同期比 28.4%減の 4,418 百万円、営業損失は前年同期に比して 64 百万円改善の 24 百万円となりました。

### 生活関連事業

当事業では、「ダックス」のタオルなどのリビング商品の販売におきましては、ギフトを中心に全般的な市場の不振の影響もあり、売上、利益ともに苦戦いたしました。「ニナ・リッチ」や「DKNY」などの差別化商品の企画、売場の構築にも注力しておりますが、まだ業績に貢献するまでには至っておりません。また、パジャマなどのブランド商品のOEMにおきましては、厳しい競争が激化するなか減収となりましたが在庫内容の改善等により利益面では健闘いたしました。一方、健康志向の影響もあり、安心して眠れる枕を迫する「ロフテー枕工房」はメディア効果もあり比較的堅調に推移いたしました。

その結果、当事業全体の売上高は前年同期比 10.6%減の 4,170 百万円、営業利益は 17.0%減の 117 百万円となりました。

### 不動産賃貸事業

東京・大阪・神戸に立地する当社グループ保有の賃貸用ビルを活用した不動産賃貸事業は、おおむね順調に推移いたしました。

その結果、当事業全体の売上高は前年同期比 2.1%増の 1,259 百万円、営業利益は 1.2%増の 527 百万円となりました。

### その他の事業

当事業の物流倉庫業、ビルメンテナンス業、内装工事業等におきましては、売上高は前年同期比 2.1%増の 708 百万円、営業損失は 10 百万円となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

### (資産)

当第 2 四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べて 1,359 百万円 (6.9%) 減少し、18,266 百万円となりました。これは現金及び預金が 784 百万円減少、受取手形及び売掛金が 718 百万円減少したことなどによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて 1,540 百万円 (4.9%) 増加し、33,298 百万円となりました。これは投資有価証券が 974 百万円増加、また、ポンド高の関係で商標権が円換算上で 885 百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて 181 百万円 (0.4%) 増加し、51,565 百万円となりました。

### (負債)

当第 2 四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べて 865 百万円 (3.5%) 減少し、23,829 百万円となりました。これは短期借入金が 405 百万円減少、未払費用が 175 百万円減少、支払手形及び買掛金が 148 百万円減少したことなどによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて 311 百万円 (4.4%) 増加し、7,307 百万円となりました。これは繰延税金負債が 578 百万円増加した一方で、長期借入金が 180 百万円減少したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて 554 百万円 (1.7%) 減少し、31,137 百万円となりました。

## (純資産)

当第 2 四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて 7 3 5 百万円 (3. 7%) 増加し、2 0, 4 2 8 百万円となりました。これは純資産の控除項目である為替換算調整勘定が 1, 0 1 6 百万円減少、その他有価証券評価差額金が 6 4 4 百万円増加した一方で、自己株式の取得による減少が 8 1 2 百万円、また、四半期純利益 (累計) の計上が 4 0 1 百万円あったものの剰余金の配当が 6 0 1 百万円あったことにより利益剰余金が減少したことなどによるものであります。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成 21 年 7 月 30 日の第 1 四半期決算発表時に公表いたしました、平成 22 年 3 月期の連結業績予想 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日) 及び平成 21 年 5 月 15 日の決算発表時に公表いたしました、平成 22 年 3 月期の個別業績予想 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日) を下記のとおり修正しております。

## (1) 平成 22 年 3 月期の通期連結業績予想数値の修正

(平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回 (7 月 30 日) 発表予想 (A)	40, 000	950	1, 050	700	15 46
今回発表予想 (B)	38, 000	1, 200	1, 200	800	17 67
増減額 (B - A)	△2, 000	250	150	100	—
増減率 (%)	△5. 0	26. 3	14. 3	14. 3	—
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 3 月期)	42, 825	689	680	△522	△10 86

## (2) 平成 22 年 3 月期の通期個別業績予想数値の修正

(平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回 (5 月 15 日) 発表予想 (A)	10, 000	900	1, 150	700	14 56
今回発表予想 (B)	10, 000	900	1, 050	700	15 46
増減額 (B - A)	—	—	△100	—	—
増減率 (%)	—	—	△8. 7	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 3 月期)	22, 846	1, 419	1, 644	920	19 14

## (修正理由)

## 連結

通期の見通しにつきましては、株式相場、個人消費の低迷など、景気の先行きは依然不透明な状況が続くものと思われ、前向きな売上は期待できなく、特に百貨店アパレルへの販売不振により売上面では通期予想は下方修正となりますが、経費の削減、在庫の圧縮や売上総利益率の改善に努め、営業利益以下の利益面におきましては上方修正するものであります。

#### 個別

通期の見通しにつきましては、中国市場では現地通貨ベースで売上増を期待できますが、円高による為替の影響で、売上高や利益面の目減りが予想されますので、売上高、営業利益は従来予想どおりを見込み、経常利益につきましては、円高による為替差損を見込み下方修正いたしております。なお当期純利益につきましては特損、特益の関係もあり、従来どおりの予想を見込んでおります。

#### 4. その他

##### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結の範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

（主要な関係会社の異動）

連結除外：(株)サン プロシード

前期末において当社の連結子会社であった(株)サン プロシードは、平成 21 年 4 月 1 日付で当社の連結子会社である三共生興ファッションサービス(株)に吸収合併され、消滅いたしました。

##### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

###### ① 簡便な会計処理

###### ㊦ 棚卸資産の評価方法

当第 2 四半期連結会計期間末における棚卸資産の評価に関しては、収益性の低下が明らかなものについては正味売却価額を見積り、棚卸資産より一括して控除する方法によっております。

###### ㊧ 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

###### ② 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

##### (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

## 5. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

科 目	前第 2 四半期 連結会計期間末 (平成 20 年 9 月 30 日)	当第 2 四半期 連結会計期間末 (平成 21 年 9 月 30 日)	前連結会計年度末 に係る要約 連結貸借対照表 (平成 21 年 3 月 31 日)
	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)
(資産の部)			
I 流動資産			
1 現金及び預金	4,767	5,673	6,457
2 受取手形及び売掛金	9,040	6,961	7,679
3 商品及び製品	5,897	4,982	4,609
4 仕掛品	36	9	28
5 原材料及び貯蔵品	255	186	301
6 その他	561	480	576
貸倒引当金	△32	△27	△26
流動資産合計	20,526	18,266	19,625
II 固定資産			
1 有形固定資産			
(1) 建物及び構築物	10,795	10,274	10,530
(2) 土地	3,988	3,945	3,945
(3) その他	1,118	886	841
有形固定資産合計	15,903	15,106	15,317
2 無形固定資産			
(1) 商標権	6,202	4,573	3,688
(2) のれん	98	32	65
(3) その他	109	89	112
無形固定資産合計	6,410	4,695	3,866
3 投資その他の資産			
(1) 投資有価証券	18,882	12,401	11,427
(2) その他	1,995	2,041	2,111
貸倒引当金	△714	△947	△964
投資その他の資産合計	20,164	13,496	12,574
固定資産合計	42,478	33,298	31,758
資産合計	63,004	51,565	51,384

(注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。



科 目	前第 2 四半期 連結会計期間末 (平成 20 年 9 月 30 日)	当第 2 四半期 連結会計期間末 (平成 21 年 9 月 30 日)	前連結会計年度末 に係る要約 連結貸借対照表 (平成 21 年 3 月 31 日)
	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)
(負債の部)			
I 流動負債			
1 支払手形及び買掛金	7,101	5,702	5,850
2 短期借入金	16,642	15,626	16,031
3 1年内返済予定の長期借入金	359	359	359
4 未払法人税等	197	238	218
5 未払費用	991	868	1,043
6 返品調整引当金	444	315	369
7 事業整理損失引当金	72	—	—
8 その他	625	719	821
流動負債合計	26,433	23,829	24,694
II 固定負債			
1 長期借入金	1,546	1,187	1,367
2 長期未払金	820	776	798
3 繰延税金負債	6,144	3,876	3,298
4 退職給付引当金	609	567	574
5 負ののれん	168	56	112
6 長期預り金	860	838	845
7 その他	—	4	—
固定負債合計	10,150	7,307	6,996
負債合計	36,584	31,137	31,691
(純資産の部)			
I 株主資本			
1 資本金	3,000	3,000	3,000
2 資本剰余金	6,165	6,165	6,165
3 利益剰余金	16,143	15,786	15,986
4 自己株式	△4,422	△5,234	△4,422
株主資本合計	20,886	19,717	20,729
II 評価・換算差額等			
1 その他有価証券評価差額金	7,418	3,872	3,228
2 繰延ヘッジ損益	△18	△22	△108
3 為替換算調整勘定	△2,207	△3,490	△4,506
評価・換算差額等	5,192	359	△1,386
III 少数株主持分	341	350	349
純資産合計	26,420	20,428	19,693
負債純資産合計	63,004	51,565	51,384

(注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

(2) 四半期連結損益計算書  
(第 2 四半期連結累計期間)

科 目	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 9 月 30 日)		当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成 21 年 4 月 1 日 至 平成 21 年 9 月 30 日)		前 年 同期間比
	金 額 (百万円)		金 額 (百万円)		
I 売上高		21,371		17,309	△4,062
II 売上原価		13,354		10,458	
売上総利益		8,016		6,850	△1,166
III 販売費及び一般管理費					
1 従業員給料手当	1,392		1,129		
2 販売スタッフ費等	2,232		1,870		
3 退職給付費用	142		131		
4 福利厚生費	291		197		
5 地代家賃	678		580		
6 広告宣伝費	675		496		
7 減価償却費	262		229		
8 その他	2,297	7,972	1,832	6,469	△1,503
営業利益		44		380	336
IV 営業外収益					
1 受取利息	50		13		
2 受取配当金	208		128		
3 負ののれん償却額	65		56		
4 その他	75	399	105	302	△97
V 営業外費用					
1 支払利息	234		111		
2 為替差損	60		92		
3 その他	127	422	83	286	△136
経常利益		20		396	376
VI 特別利益					
1 固定資産売却益	—		553		
2 貸借権譲渡益	162		—		
3 投資有価証券売却益	12		—		
4 貸倒引当金戻入額	1	177	19	572	395
VII 特別損失					
1 投資有価証券評価損	111		49		
2 減損損失	103		9		
3 その他	—	215	0	59	△156
税金等調整前 四半期純利益又は 税金等調整前 四半期純損失(△)		△17		910	927
法人税、住民税 及び事業税	329		317		
法人税等調整額	8	338	182	499	161
少数株主利益		9		9	
四半期純利益又は 四半期純損失(△)		△365		401	766

(注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

科 目	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 9 月 30 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成 21 年 4 月 1 日 至 平成 21 年 9 月 30 日)
	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失 (△)	△ 1 7	9 1 0
減価償却費	5 1 7	4 5 9
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	△ 8 1	△ 5 4
投資有価証券評価損益 (△は益)	1 1 1	4 9
減損損失	1 0 3	9
受取利息及び受取配当金	△ 2 5 8	△ 1 4 1
支払利息	2 3 4	1 1 1
固定資産売却損益 (△は益)	—	△ 5 5 3
売上債権の増減額 (△は増加)	5 4	7 9 2
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△ 4 2 4	△ 2 2 2
仕入債務の増減額 (△は減少)	7 4 8	△ 1 7 7
未払費用の増減額 (△は減少)	△ 1 7 3	△ 2 4 7
その他	3 4	1 6 6
小 計	8 4 9	1, 1 0 2
利息及び配当金の受取額	2 5 8	1 4 1
利息の支払額	△ 2 4 1	△ 1 1 2
法人税等の支払額	△ 3 5 5	△ 2 8 4
営業活動によるキャッシュ・フロー	5 1 1	8 4 6
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△ 2 4 4	△ 2 2 8
有形固定資産の売却による収入	—	5 6 8
その他	2 3	△ 1 3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2 2 0	3 2 5
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	3 1 2	△ 7 5 8
長期借入金の返済による支出	△ 1 7 9	△ 1 7 9
配当金の支払額	△ 6 0 3	△ 5 6 5
自己株式の取得による支出	—	△ 8 1 2
その他	3 0	△ 8
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 4 3 9	△ 2, 3 2 5
<b>IV 現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	1 3	3 6 8
<b>V 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)</b>	△ 1 3 5	△ 7 8 3
<b>VI 現金及び現金同等物の期首残高</b>	4, 9 0 2	6, 4 5 7
<b>VII 現金及び現金同等物の 四半期末残高</b>	4, 7 6 7	5, 6 7 3

(注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

- (4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 9 月 30 日)

	ファッション 関連事業 (百万円)	織 維 関連事業 (百万円)	生 活 関連事業 (百万円)	不 動 産 賃貸事業 (百万円)	そ の 他 の 事 業 (百万円)	計 (百万円)	消 去 又 は 全 社 (百万円)	連 結 (百万円)
売上高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	9,828	5,812	4,636	900	192	21,371	—	21,371
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	147	359	26	332	501	1,367	(1,367)	—
計	9,975	6,172	4,662	1,232	694	22,738	(1,367)	21,371
営業利益又は 営業損失(△)	△174	△88	140	520	△9	389	(344)	44

当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成 21 年 4 月 1 日 至 平成 21 年 9 月 30 日)

	ファッション 関連事業 (百万円)	織 維 関連事業 (百万円)	生 活 関連事業 (百万円)	不 動 産 賃貸事業 (百万円)	そ の 他 の 事 業 (百万円)	計 (百万円)	消 去 又 は 全 社 (百万円)	連 結 (百万円)
売上高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	7,955	4,053	4,152	910	237	17,309	—	17,309
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	136	364	18	348	471	1,339	(1,339)	—
計	8,092	4,418	4,170	1,259	708	18,649	(1,339)	17,309
営業利益又は 営業損失(△)	104	△24	117	527	△10	712	(331)	380

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成 21 年 4 月 1 日 至 平成 21 年 9 月 30 日)

	資本金 (百万円)	資本剰余金 (百万円)	利益剰余金 (百万円)	自己株式 (百万円)	株主資本 合計 (百万円)
前連結会計年度末残高	3,000	6,165	15,986	△4,422	20,729
当第 2 四半期連結会計期間末までの 変動額					
剰余金の配当			△601		△601
四半期純利益			401		401
自己株式の取得 ※				△812	△812
当第 2 四半期連結会計期間末までの 変動額合計	—	—	△199	△812	△1,011
当第 2 四半期連結会計期間末残高	3,000	6,165	15,786	△5,234	19,717

※ 平成 20 年 4 月 1 日付で当社の連結子会社である三共生興不動産(株)を吸収合併したことに対し、この合併に反対する株主 1 名から株式買取請求があり、平成 21 年 4 月 10 日付で当該株主から 2,829 千株 (812 百万円) の自己株式の取得を行ったものであります。